

YOKOHAMA
MINATO MIRAI HALL

横浜芸術アクション事業

NEW YORK PHILHARMONIC



CREDIT SUISSE
Global Sponsor

ニューヨーク・フィルハーモニック



©Yow Kobayashi

小曽根 真(ピアノ)
Makoto Ozone, Piano



©Chris Lee

2014年
2/15(土) 15:00(開場14:20)
横浜みなとみらいホール 大ホール

Saturday, February 15, 2014 at 3 p.m. Yokohama Minato Mirai Hall Main Hall
S¥28,000 A¥25,000 B¥20,000 C ¥15,000 D¥9,000
横浜みなとみらいホール友の会 Miraist Club割引 1,000円引き



ラウス: 狂喜
Rouse: Rapture

ガーシュウィン: ラプソディー・イン・ブルー
Gershwin: Rhapsody in Blue

チャイコフスキー: 交響曲第5番 ホ短調 op.64
Tchaikovsky: Symphony No.5 in E minor op.64



アラン・ギルバート(指揮)
Alan Gilbert, Conductor

©Chris Lee



ニューヨークという華やかな都市を体現するオーケストラ —— 4年ぶりの来日公演に心が弾む

都市の魅力とは、そこに愛と罪、栄華と挫折、喧騒と静寂がすべて同居している点にあるのだろう。そして都市の魅力を語る時、誰もが脳内に思い浮かべているのは、けっして東京でもパリでもなくニューヨークに違いない。その街を代表するオーケストラであるニューヨーク・フィルハーモニック。輝かしい歴史を持つだけでなく、常にチャレンジングな変化を求め、そして世界の第一線であり続けているオーケストラの姿は、まさにニューヨークという街そのものと重なる。

俊英アラン・ギルバートを音楽監督に迎えてからも、その歩みは停滞していない。今回の4年ぶりの来日公演で、それがよく分かるはずだ。メインにはチャイコフスキーの重厚な「交響曲第5番」を据え、この日本公演が初共演となるジャズピアニスト・小曾根真を迎えてのガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」。華やかで、同時に新鮮な演奏になるだろう。月並みだがウッディ・アレンの映画「マンハッタン」（あのゴードン・ウィリスの素晴らしいモノクローム・カメラが捉えたニューヨークの風景が忘れられない）の冒頭シーンに「ラプソディ・イン・ブルー」が使われていた事をご記憶の方も多いただろう。

そして指揮者ギルバートが力を入れて紹介し続けているアメリカの作曲家クリストファー・ラウス(1949～)の「狂喜」は、まさに現代アメリカの今を感じさせる管弦楽曲。この多様性こそがニューヨーク・フィルハーモニックの魅力、ニューヨークという都市をバックグラウンドにするオーケストラの魅力なのである。

片桐 卓也(音楽ライター)

ニューヨーク・フィルハーモニック New York Philharmonic



©Chris Lee

1842年創立。アメリカ最古、世界的にも最も古く指折りの実力をもつオーケストラのひとつ。2010年5月には世界的にも類を見ない15000回目の公演を行った。音楽監督はバーンスタイン、ブーレーズ、メータ、マズア、マゼールといった錚々たる面々を経て、2009年からアラン・ギルバートがこの地位にあり、バイタリティある伝統のサウンドに緻密さを加えている。メディアにおける革新的な功績や、「ヤング・ピープルズ・コンサート」などによる教育プログラムもまた、この楽団の重要な伝統である。

アラン・ギルバート(指揮) Alan Gilbert, *Conductor*



©Chris Lee

2009年からニューヨーク・フィル音楽監督。生粋のニューヨーカーがこの任にあるのは史上初。長期のフェスティバルや現代音楽のシリーズ「コンタクト!」を実現させ、2012/13年シーズンにはいくつかの作品の世界初演、ブラームスの作品シリーズを推し進め、「ニールセン・プロジェクト」も行っている。ギルバートの厳しいトレーニングにより楽団は大きなクオリティ・アップを果たし、昨年秋に2016-17年まで監督契約を延長した。ストックホルム・フィル桂冠指揮者、ハンブルク北ドイツ放送響の首席客演指揮者を務めるほか、ベルリン・フィルなど世界中の一級の楽団にも数多く客演。

小曾根 真(ピアノ) Makoto Ozone, *Piano*



©篠山紀信

1983年、パークリー音楽大学ジャズ作・編曲科を首席で卒業。同年カーネギーホールでリサイタルを開き、米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で世界デビュー。2003年にはG.バートンとのデュオ「ヴァーチュオーシ」がグラミー賞ノミネート。近年はクラシックにも取り組み、国内外の主要オーケストラと共演。また演劇や映画音楽の作曲など、多彩な才能を発揮し国内外の檜舞台で活躍中。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご選択いただけます。ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

カジモト・イープラス 検索 <http://kajimotoeplus.com/>

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

twitter @kajimoto_News

facebook <http://www.facebook.com/kajimotomusic>

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

電話予約10:00~18:00 窓口10:00~19:00 ※休館日・保守点検日を除く
チケットセンター [\[WEB\]http://www.yaf.or.jp/mmh/index.php](http://www.yaf.or.jp/mmh/index.php)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
チケットびあ 0570-02-9999(Pコード: 203-494)
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
神奈川芸術協会 045-453-5080

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。



カジモト・イープラス
一般発売: 6/15(土) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 6/6(木) 12:00~6/10(月) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]
横浜みなとみらいホール友の会(MiraistClub)会員先行発売開始: 6/8(土) 10:00~

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。